

件名	南摩ダム本体建設工事 現場見学会
----	------------------

概要及び目的

思川（おもいがわ）開発建設事業は、①洪水調節、②流水の正常な機能維持（異常渇水時の緊急水の補給を含む）、③水道用水の供給、を目的とし、思川支川の南摩川に南摩ダムを建設するとともに、黒川、大芦川を南摩ダムと導水路で結び、水融通を図る水資源開発施設です。
 ダム本体工事は、現地で採取した岩石を盛立て、堤体上流面をコンクリートで遮水するものです。【施工場所】栃木県鹿沼市 【堤体高】86.5m 【堤頂長】359m 【堤体積】約240万m³ 【総貯水容量】5,100万m³

工事の特徴

- ①国内事例の少ないコンクリート表面遮水型ロックフィルダム(CFRD)
- ②自動化建機による堤体盛立 ③1969年 実施計画調査から、様々な経緯を経て着工

見学先詳細

工事名	南摩ダム本体建設工事		
発注者	独立行政法人 水資源機構		
施工者	大成建設株式会社		
見学日	2023年12月19日	参加者	15名
備考	独立行政法人 水資源機構 思川開発事業 https://www.water.go.jp/kanto/omoigawa/iigyou/nanma.htm		



写真-1 事業概要説明状況



写真-2 工事状況(左岸側)



写真-3 工事状況(右岸側)

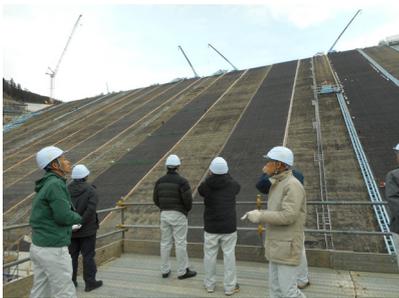


写真-4 フェイススラブ打設状況(1)

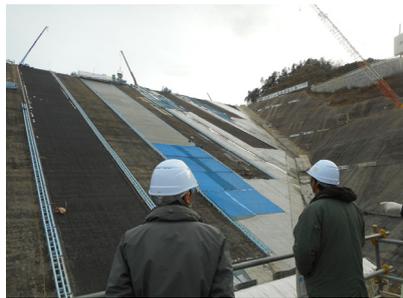


写真-6 現場見学状況



写真-5 フェイススラブ打設状況(2)



写真-7 集合写真(河床部)